



座間市は11月1日に市制施行50周年を迎えます。

目次

- コミュニティセンターの備品を宝くじの助成により整備(2面)
- みんなの健康(3面)
- 会計年度任用職員募集(4・5・6・7面)
- ざまインフォメーション(7面)
- 「ざ・まる得!プレミアム付商品券」利用期間を延長します(8面)

命を守るために備えよう

座間市防災ハザードマップを配布します

市では、洪水浸水想定区域や指定緊急避難場所などを掲載した座間市防災ハザードマップを3月上旬から順次、市内全世帯に配布します。

自らの命は自ら守る意識を持ち、日頃から備えておくことが大切です。

担当 危機管理課 ☎046(252)7395 FAX046(252)7773

1

自宅の位置と避難先を確認しましょう

自宅周辺が災害の恐れがある区域に該当するか確認しましょう。

避難先は、市が開設する指定緊急避難場所だけではありません。安全な場所にある親戚・友人・知人宅なども避難先として事前に考えておきましょう。

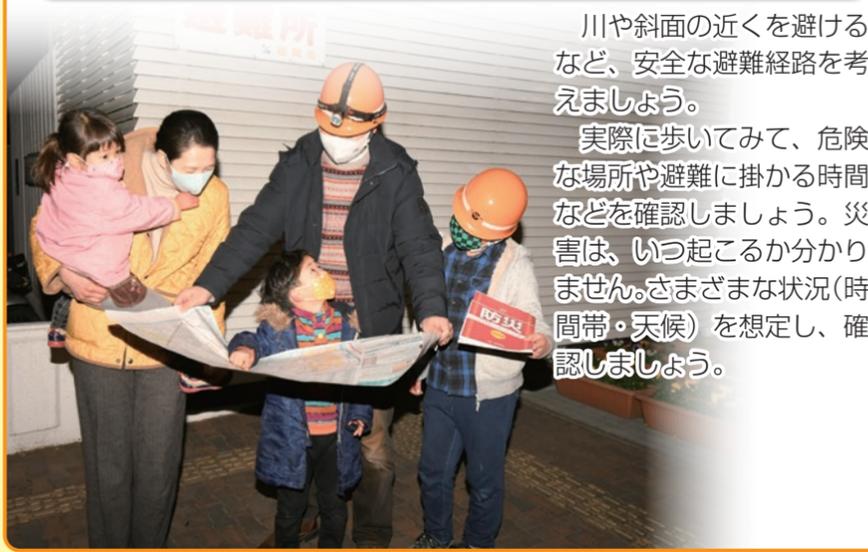


2

避難経路を確認し、実際に歩いてみましょう

川や斜面の近くを避けるなど、安全な避難経路を考えましょう。

実際に歩いてみて、危険な場所や避難に掛かる時間などを確認しましょう。災害は、いつ起こるか分かりません。さまざまな状況(時間帯・天候)を想定し、確認しましょう。



災害に備えて

市では、防災に関する知識を深め、地震や風水害などの自然災害に備えてもらうため次のマニュアルなどを作成しています。日頃から防災意識を持ち、確認しておきましょう。いずれも市ホームページ(2次元バーコード)からダウンロードできます。

防災対策総合ガイド

自然災害について分かりやすく掲載しています。

○配布場所 市役所3階危機管理課、市公民館、北・東地区文化センター、各出張所、各コミュニティセンター

子育てファミリーのための防災ハンドブック

市内の子育て世代から集めた防災に関するリアルな疑問やニーズを反映させた、オリジナルのハンドブックです。育児用バッグを防災仕様にする方法など、子育てをしている家庭に役立つ防災知識を1冊にまとめています。また、母子健康手帳に挟み込めるサイズなので、持ち歩くことができます。

○配布場所 市役所3階危機管理課・2階ネウボラざまりん、子育て支援センターざまりんのおうちゆめ・ひまわり・かがやき

内水ハザードマップ

現況の下水道や水路の整備状況、国土地理院の地盤高情報などを基に、浸水被害が予想される区域や水深をシミュレーションしたものです。

○配布場所 上下水道局庁舎3階下水道施設課

防災ハザードマップについて

防災ハザードマップには、相模川、鳩川、目久尻川に係る想定しうる最大規模の降雨があった場合の洪水浸水想定区域、大雨による内水氾濫想定区域、崖崩れ(土砂災害)により被害を受ける恐れのある区域(土砂災害警戒区域)、指定緊急避難場所などの防災拠点施設を掲載しています。

配布は、原則ポストへ直接投函します。

3月末までに届かない場合などは、担当へお問い合わせください。



新型コロナウイルス感染症にかかる緊急事態宣言発出中
引き続き、不要不急の外出自粛、マスクの着用、手洗い・消毒、3密を避けるなど、感染予防に努めてください。

感染症の影響により、本紙掲載の行事の開催、施設の利用については、市ホームページをご覧ください。担当または問い合わせ先へお問い合わせください。

2月15日号は、2月15日以前にお届けする場合があります。



大豆油インクを使用しています